

施設整備計画 事後評価シート（総括票）

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

○	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

（耐震化率の目標に対する達成状況）

学校区分	耐震化率（％）	
	目標	達成状況
小学校	100.0	100.0
中学校	100.0	100.0
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園	100.0	100.0

【所見】

麻生中学校、北浦中学校、玉造中学校の屋内運動場・講堂は、体育、部活、集会や儀式等の場所として欠かすことができない。天井脱落の対策がとられ、生徒が安心して教育活動に打ち込める環境が整ったことは良いことである。また、地域住民の安全な避難場所としても堅固な屋内運動場・講堂は必要である。今後は定期的な点検により、安全の確保に努める。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

③教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

	計画どおり実施できた。
○	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

少子化による児童の減少に伴う学校統合がなされ「北浦小学校」が誕生した。また新築工事に合わせて、屋外環境事業であるグラウンドの整備を行った。学校教育目標の実現は勿論のこと、地域とともに歩み、地域住民の精神的拠り所として、歴史を刻んでいく学び舎を期待したい。

学校クラブハウス事業については、建築経費等の上昇により財源の確保が厳しくなったため、内容を精査し本事業を中止した。

麻生小学校については、小学校に太陽光発電を取り入れることは、地球温暖化対策、再生エネルギー利用の観点から大変有意義な事業である。将来は避難所の非常時の電源として活用されるよう計画されたい。

また北浦中学校については、環境教育と結びつけて、太陽光発電を学ばせて欲しい。

今後は適正に維持管理し、省エネ、環境教育、防災に活用していくこととする。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【達成状況】

	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

事後評価の時期及び方法について

平成 28 年 8 月 9 日・23 日・30 日に、本市の教育行政評価委員会において、事後評価を実施し、その結果を本市ホームページ等にて公表した。

事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画で計画していた事業については、計画どおりに実施できた。

また学校再編による統合が平成 28 年 3 月で完了した。

次年度以降の計画については、効率的な事業の実施に努めていく。

施設整備計画 事後評価シート（個別票）

1 計画名称 行方市公立学校等施設整備計画

2 計画作成主体 行方市

3 計画期間 平成26年度～平成27年度

4 個別事業一覧

都道府県名	茨城県
市町村名	行方市

学校名	整備 区分	事業 番号	事業名	建物 区分	構造 区分	事業 実施 の有 無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しな かった場合)実施できな かった理由及び今後 の方針	施設整備計画の変更		備 考
									事由	変更年月日	
(仮称)北浦 地区統合小学 校(I期工事)	③	0801	屋 外 環 境 (グラウンド)	—	—	○	平成27年 3月31日	建築経費の上昇により内容 を精査し、事業を中止した。	追加 追加 追加	平成26年6月9日 平成26年6月9日 平成26年6月9日	平成26年6月9日付けの施 設整備計画の変更に伴い当該 事業を追加した。
	③	1601	学校クラブハウス	—	—	×					
麻生小学校	③	2301	太陽光発電等	校	R	○	平成27年 1月15日				
北浦中学校	③	2301	太陽光発電等	校	R	○	平成27年 1月15日				
麻生中学校	①	2201	防災機能強化	屋	RS	○	平成27年 9月15日				
北浦中学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	○	平成27年 9月15日				
玉造中学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	○	平成27年 9月15日				

施設整備計画 事後評価シート（総括票）

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

○	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

（耐震化率の目標に対する達成状況）

学校区分	耐震化率（％）	
	目標	達成状況
小学校	100.0	100.0
中学校	100.0	100.0
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園	100.0	100.0

【所見】

麻生中学校、北浦中学校、玉造中学校の屋内運動場・講堂は、体育、部活、集会や儀式等の場所として欠かすことができない。天井脱落の対策がとられ、生徒が安心して教育活動に打ち込める環境が整ったことは良いことである。また、地域住民の安全な避難場所としても堅固な屋内運動場・講堂は必要である。今後は定期的な点検により、安全の確保に努める。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

③教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

○	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

少子化による児童の減少に伴う学校統合がなされ「北浦小学校」が誕生した。学校教育目標の実現は勿論のこと、地域とともに歩み、地域住民の精神的拠り所として、歴史を刻んでいく学び舎を期待したい。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【達成状況】

	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

事後評価の時期及び方法について

平成 28 年 8 月 9 日・23 日・30 日に、本市の教育行政評価委員会において、事後評価を実施し、その結果を本市ホームページ等にて公表した。

事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画で計画していた事業については、計画どおりに実施できた。

また学校再編による統合が平成 28 年 3 月で完了した。

次年度以降の計画については、効率的な事業の実施に努めていく。

施設整備計画 事後評価シート（個別票）

1 計画名称 行方市公立学校等施設整備計画

2 計画作成主体 行方市

3 計画期間 平成27年度

4 個別事業一覧

都道府県名	茨城県
市町村名	行方市

学校名	整備 区分	事業 番号	事業名	建物 区分	構造 区分	事業 実施 の有 無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しな かった場合)実施できな かった理由及び今後 の方針	施設整備計画の変更		備 考
									事由	変更年月日	
麻生中学校	①	2201	防災機能強化	屋	RS	○	平成27年 9月15日				
北浦中学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	○	平成27年 9月15日				
玉造中学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	○	平成27年 9月15日				
仮称)北浦 地区統合小 学校(Ⅱ期 工事)	③	0801	屋 外 環 境 (グラウンド)	—	—	○	平成28年 3月 7日				